

各メディアの取組状況

- | | | |
|-------------------|------|------|
| ■日本放送協会 大阪放送局 | ・・・・ | 1 |
| ■びわ湖放送 株式会社 | ・・・・ | 2 |
| ■株式会社 奈良新聞社 | ・・・・ | 3, 4 |
| ■株式会社 産業経済新聞社大阪本社 | ・・・・ | 5～11 |

防災・減災報道 今年度の取り組み

NHK大阪放送局
2020年2月

「避難情報」をテレビ画面に自動表示

- ◆災害時に避難情報が発表された際、対象地域に限定して情報を知らせる取り組み。データ放送の機能を活用してテレビ画面に「避難情報が出ています」という文字を自動的に表示する。
- ◆対象は近畿2府4県のすべての市町村。
- ◆情報の種類など詳しい内容は、リモコンの青ボタンを押すと知ることができる。
- ◆特徴はピンポイントで自動的に避難情報を届けられること、そして、表示する時間が従来の速報字幕などより長いこと。
- ◆dボタンを押したり、チャンネルを変えたりしなければ、表示は2時間継続する



青ボタンを押すと
データ放送の
詳細ページに移行し
より詳しい情報
(対象地域・世帯数)
を見ることができる

近畿地方整備局の専門官が電話出演

- ◆台風・豪雨などの災害時に近畿地方整備局の担当者に電話出演や中継などで最新の河川情報を伝えてもらう取り組み
- ◆今年度は8月の台風10号の際に、細川水災害対策専門官に電話出演してもらい、河川カメラの映像なども見せながら水位の変化や防災上の注意点などを伝えてもらった。午後2時台と6時台のニュースで、それぞれ3~5分ほど。
- ◆近畿地方整備局からの中継も引き続き、実施する方向で準備などを進める。



台風・豪雨時の「命を守る」避難呼びかけ

- ◆大阪局のアナウンスグループで国の河川カメラを活用した台風・豪雨時の避難などの呼びかけコメントを作成している。
- ◆1月には近畿地方整備局主催の淀川流域現地視察会に参加、スーパー堤防や排水機場の仕組みを学んだ。また、専門家と河川の合流地点の状況なども視察した。



「呼びかけ」では河川カメラ映像を効果的に描写する方法やゼロメートル地帯などの地域特性、過去の氾濫の歴史なども盛り込む予定。
「命を守る」行動につながるような「呼びかけ」コメントを目指している。今年度末の完成予定。

滋賀県では、台風15号、19号における大きな被害は免れた。

全国被害の実態と照らし合わせて、各種災害発生時における放送継続のために何を備えるべきか（社内的な観点、報道機能としての観点）を改めて検討し、準備を重ねている。

特に、情報収集の経路確保を最大課題として、下記（1）～①に取り組んでいる。

（1）災害報道関連

① 県内のネットワーク構築（強化）

災害報道（放送）対応の一環として、県内の公的機関との協力体制を強化。

実際に、台風、降雪関連の放送時には当該組織のスタッフ協力のもと「動画・写真投稿」「電話つなぎ」などを実施。大型災害を想定し、常日頃から団体・個人との付き合いを重ねているほか、新たな団体の協力依頼を続けている。

情報ネットワーク財産となるよう、「連携の覚書」の締結を目指して調整中。

（実際例）

- ・滋賀県理容衛生協会 各協会組合（理容美容業、喫茶飲食業、ホテル業、浴場業等）
- ・生活協同組合コープしが
- ・滋賀県宅地建物取引業協会
- ・滋賀県コンビニ防犯対策協議会
- ・日本防災士会滋賀支部
- ・日本アマチュア無線協会 滋賀支部
- ・道の駅（県内16　任意）など

② 滋賀県総合防災訓練への参加（メディア連携訓練）

年に1度開催の大型災害訓練（主催　滋賀県・市町・各企業団体等組織）に本年も参加（通算6年）。地元テレビ（NHK、ケーブルテレビ）、ラジオ（地元AM、FMラジオ、ミニコミ局）らと連携して、現地災害報道訓練に臨んだ。

③ その他の情報発信ツール（現状稼働）

- ・Spectee 画像収集システム
- ・AIアナウンサーシステム（災害時、深夜などの初動時、リピート時を想定）
- ・L時用情報（Lアラート連携、情報購入を含む）
(高速道路静止画像、河川静止画像・河川水位・鉄道情報・天気情報等)

近畿地方メディア連携協議会協議資料

奈良新聞社

【本年度の取り組み状況】

- ・台風接近時など県内で豪雨が予想される場合の積極的な事前報道
- ・奈良県内各地で活動する防災、防犯活動の市民団体などを紹介する連載「地域を守る 笑顔を守る」の毎週水曜日第2社会面掲載(別紙参照)。

【今後取り組みたい事項】

- ・暮らし面(生活面)での災害情報提供などに関する連載の企画検討

富雄南中学校区地域教育協議会（奈良市）



防災フェスタで浸水の疑似体験を行うため、疑似の川を作り出した
=昨年12月、奈良市駒ノ木台の市立富雄南中学校（主催者提供）



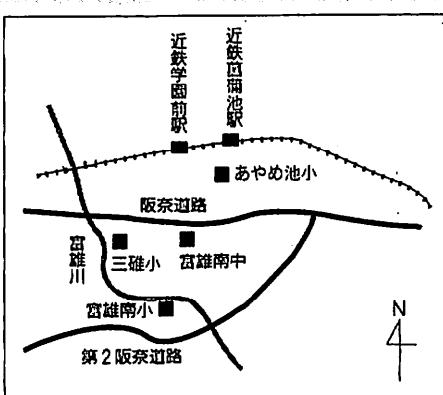
南海トラフをはじめ想される震災への備えとして、年齢を超える子どもから高齢者まで幅広く求められる防災意識。奈良市富雄南中学校区地域教育協議会では、平成26年

何んか戻る間違ひで、お開けのいふは困難で、子どもた
わせ「風水害の時の叫め田の避難」の大切さを実体験して
いた。

浸水の怖さを
模擬川で体験

度から地元の各種団体などとともに中学校のグラウンドで防災フェスタを開催している。今回で6回目を数えた同イベントは昨年12月に実施。約500人が参加した。

富雄南地区



たちの姿が目立つ。かりに日中、風水害や地震など災害に見舞われることも想定し、同校区の地域協議会は近年、防災教育にも力を入れている。

風水害に備え高い意識

青山法義會長

地域教育の中で、防災に関する知識は力を入れており、住民の関心は確実に高まっている。特に近年に台風の被害が出了たこともあって風水害に備えに対し住民の意識は高い。防災の意識を通じて、住民同士が顔見知りになり、地域の「ミヨニケーション」が深まるよう、努めていきた。

災害報道に対する今年度の取組状況について

産経新聞編集局社会部

豊吉 広英

地震、豪雨、台風といった自然災害が相次いだ前年の教訓をどう社会に伝えていくべきか。令和元年の災害報道はその観点から始まった。さらに10月に日本列島を直撃し、大きな被害をもたらした台風19号をはじめ、新たに発生した災害について生活に直結する情報をわかりやすく伝えることに努める一方、被災後は、被害が甚大だった地域から何を学ぶべきか、それを次の災害にどうつなげていくかについて報道していくことに注力した。

【教訓をいかに伝えるべきか】

一昨年6月の大坂北部地震や7月の西日本豪雨、8月から9月に相次いで西日本を襲った台風20号、21号から1年の節目に合わせ、災害によって浮上し、いまもなお残る課題を中心に紙面を展開。大阪北部地震については、「都市災害」をキーワードに教育現場での安全確保や交通、外国人、帰宅困難者といった問題について問題提起し、西日本豪雨は再建の現状などを伝えた。台風は関西国際空港の開業25年と重なったことから、関西の玄関口として、災害に強い空港の在り方を考えた。

【生活に直結する情報をいかに届けるか】

各地に被害をもたらす危険性の高い台風接近時には、起こりうる災害について例示しながら、今何をすべきかに重点をあてながら、早め早めの報道を心掛けた。適切な災害・防災情報の提供を重視し、国土交通省の情報提供サイトにアクセスできるQRコードを紙面に載せるといった試みも行い、読者からも好評を得た。

【次の災害にどう備えるか】

列島に甚大な被害をもたらした台風19号は、改めてこれまでの発想を超えた防災対策の必要性を突きつけた。一方ですでに『想定外』を経験しているはずの関西では次の『想定外』に向けた準備はできているのかー。そうした問い合わせをすべく、「想定外台風 関西の備え」とのテーマで記事を不定期に掲載した。また、今年が阪神大震災発生25年という節目の年であったことから、過去の災害に学び、次の災害に備えようと訴えるための紙面づくりを積極的に行い、「瓦礫の教えはいま 阪神大震災25年」をはじめとした連載企画を展開していった。



両陛下、日本学士院賞授賞式ご臨席

天皇、皇后両陛下は17日、東京・上野の日本学士院館を訪ね、優れた業績を挙げた研究者に贈られる日本学士院賞の第109回授賞式に臨席された。天皇陛下が上皇さまから引き継いだ公務で、授賞式に臨まれた初の機会となった。

今回の受賞者は創設研究に貢献した東京大的藤田誠教授(61)ら9人。受賞者から研究成績の説明を受ける場で設けられた「資料を集めるのは大変だったのではないかですか?」、皇后さまは「どのくらい時間がかかりましたか」と声を掛けられた(写真(代表撮影))。

両陛下は同日午後、皇室・宮殿に受賞者を招き、茶会も催された。陛下は「今後とも健康に留意され、それぞれの分野の発展のために力を尽くされますよう願っております」とあいさつをした後、受賞者とご懇談。茶会には秋篠宮ご夫妻、長女の眞子さま、次女の佳子さまも陪席された。

天皇、皇后両陛下ご動静 1/1 日曜

(宮内庁発表分)

【午前】 両陛下 日本学士院第109回授賞式ご臨席(東京都台東区・日本学士院会館)

【午後】 両陛下 日本学士院賞本年度受賞者および新会員らとの茶会(宮殿)

尖閣周辺、中国公船が一時領海侵入

17日午前10時15分ごろから、尖閣諸島(沖縄県石垣市)周辺の領海に中国海警局の船4隻が相次いで侵入し、約1時間半航行して領海外側の接続水域に出た。中国当局の船が尖閣周辺で領海侵入したのは10日以来で、今年18日目。

4隻は16日夜に、領海外側の接続水域に入った。尖閣周辺で確認されたのは14日以来。

11管区海上保安本部(那覇)によると、1隻は機関砲のようなものを搭載。領海外から出るよう巡航船が警告した。中国当局船は14日に64回連続で確認されたのを最後に、電話がいったん途切れていった。

○上野千鶴子さんに男女平等賛勵で感謝状

女性学、ジェンダー研究の先駆者として運動家としても知られる社会学者の上野千鶴子さん(写真)、フィンランド外務省は17日、日本における男女平等の推進に賛勵して長年の業績をたたえる感謝状贈った。

上野さんは、女性支擲のNPO法人「WAメンズアクションネットワーク」(WAN)の理事長を務め、東京大の4月の入学式では東京医師の不正入試問題に祝辞で言及、性差別の根深さを指摘した。

東京都港区のフィンランド大使館で開かれた表彰式で、英語でスピーチした上野さんは「私たちが女性の地位を上げるために大きな努力をしてきたが、道はまだまだ遠い」と述べた。

順天医学部合格率、女子が男子上回る

過去の医学部入試で女子や浪人生を不利にする得点操作をしていた順天大学は17日、男子170人、女子139人が合格したとする今春の医学部入試結果を発表した。受験者のうち合格者が占める割合を示す合格率は、過去6年間では男子が女子を上回り、1.67倍の差があったが、今回は逆転して女子がやや上回り、差は、93倍となつた。浪人生の割合は明らかにしていない。

第50回四数字選択式全国自治官くじナビーズ

(17日)

「パンバーズ3」 2,266

マボックズ

(475円 23,200円)

マボックズ

(310円 46,500円)

マセットボックス

(495円 11,600円)

マセットボックス

(518円 6,000円)

「パンバーズ4」 4,322

(20円 1,073,900円)

マボックズ

(237円 88,400円)

マセットボックス

(62円 581,600円)

マセットボックス

(863円 44,700円)

ボーナス数字4-3

1等=6口 12,12,400円

(オーバー5個とボーナス数字一致)

3等=6口 350,600円

(オーバー5個一致)

4等=6口 7,200円

(オーバー4個一致)

5等=181,209,1,000円

(オーバー3個一致)

キャリオーバー

240,241,160円

客の理不尽・悪質クレーム

「カスハラ増えた」「5割超」

顧客や取引先からの要請などカスマーク(スマートフォン)が最近3年間で増えた。会社の苦情対応の担当者や経験者の「どうなるんだろう?」と声を掛けられた(写真(代表撮影))。

両陛下は同日午後、皇室・宮殿に受賞者を招き、茶会も催された。陛下は「今後とも健康に留意され、それぞれの分野の発展のために力を尽くされますよう願っております」とあいさつをした後、受賞者とご懇談。茶会には秋篠宮ご夫妻、長女の眞子さま、次女の佳子さまも陪席された。

天皇、皇后両陛下ご動静 1/1 日曜

(宮内庁発表分)

【午前】 両陛下 日本学士院第109回授賞式ご臨席(東京都台東区・日本学士院会館)

【午後】 両陛下 日本学士院賞本年度受賞者および新会員らとの茶会(宮殿)

顧客や取引先からの要請などカスマーク(スマートフォン)が最近3年間で増えた。会社の苦情対応の担当者や経験者の「どうなるんだろう?」と声を掛けられた(写真(代表撮影))。

両陛下は同日午後、皇室・宮殿に受賞者を招き、茶会も催された。陛下は「今後とも健康に留意され、それぞれの分野の発展のために力を尽くされますよう願っております」とあいさつをした後、受賞者とご懇談。茶会には秋篠宮ご夫妻、長女の眞子さま、次女の佳子さまも陪席された。

天皇、皇后両陛下ご動静 1/1 日曜

(宮内庁発表分)

【午前】 両陛下 日本学士院第109回授賞式ご臨席(東京都台東区・日本学士院会館)

【午後】 両陛下 日本学士院賞本年度受賞者および新会員らとの茶会(宮殿)

顧客や取引先からの要請などカスマーク(スマートフォン)が最近3年間で増えた。会社の苦情対応の担当者や経験者の「どうなるんだろう?」と声を掛けられた(写真(代表撮影))。

両陛下は同日午後、皇室・宮殿に受賞者を招き、茶会も催された。陛下は「今後とも健康に留意され、それぞれの分野の発展のために力を尽くされますよう願っております」とあいさつをした後、受賞者とご懇談。茶会には秋篠宮ご夫妻、長女の眞子さま、次女の佳子さまも陪席された。

天皇、皇后両陛下ご動静 1/1 日曜

(宮内庁発表分)

【午前】 両陛下 日本学士院第109回授賞式ご臨席(東京都台東区・日本学士院会館)

【午後】 両陛下 日本学士院賞本年度受賞者および新会員らとの茶会(宮殿)

顧客や取引先からの要請などカスマーク(スマートフォン)が最近3年間で増えた。会社の苦情対応の担当者や経験者の「どうなるんだろう?」と声を掛けられた(写真(代表撮影))。

両陛下は同日午後、皇室・宮殿に受賞者を招き、茶会も催された。陛下は「今後とも健康に留意され、それぞれの分野の発展のために力を尽くされますよう願っております」とあいさつをした後、受賞者とご懇談。茶会には秋篠宮ご夫妻、長女の眞子さま、次女の佳子さまも陪席された。

天皇、皇后両陛下ご動静 1/1 日曜

(宮内庁発表分)

【午前】 両陛下 日本学士院第109回授賞式ご臨席(東京都台東区・日本学士院会館)

【午後】 両陛下 日本学士院賞本年度受賞者および新会員らとの茶会(宮殿)

顧客や取引先からの要請などカスマーク(スマートフォン)が最近3年間で増えた。会社の苦情対応の担当者や経験者の「どうなるんだろう?」と声を掛けられた(写真(代表撮影))。

両陛下は同日午後、皇室・宮殿に受賞者を招き、茶会も催された。陛下は「今後とも健康に留意され、それぞれの分野の発展のために力を尽くされますよう願っております」とあいさつをした後、受賞者とご懇談。茶会には秋篠宮ご夫妻、長女の眞子さま、次女の佳子さまも陪席された。

天皇、皇后両陛下ご動静 1/1 日曜

(宮内庁発表分)

【午前】 両陛下 日本学士院第109回授賞式ご臨席(東京都台東区・日本学士院会館)

【午後】 両陛下 日本学士院賞本年度受賞者および新会員らとの茶会(宮殿)

顧客や取引先からの要請などカスマーク(スマートフォン)が最近3年間で増えた。会社の苦情対応の担当者や経験者の「どうなるんだろう?」と声を掛けられた(写真(代表撮影))。

両陛下は同日午後、皇室・宮殿に受賞者を招き、茶会も催された。陛下は「今後とも健康に留意され、それぞれの分野の発展のために力を尽くされますよう願っております」とあいさつをした後、受賞者とご懇談。茶会には秋篠宮ご夫妻、長女の眞子さま、次女の佳子さまも陪席された。

天皇、皇后両陛下ご動静 1/1 日曜

(宮内庁発表分)

【午前】 両陛下 日本学士院第109回授賞式ご臨席(東京都台東区・日本学士院会館)

【午後】 両陛下 日本学士院賞本年度受賞者および新会員らとの茶会(宮殿)

顧客や取引先からの要請などカスマーク(スマートフォン)が最近3年間で増えた。会社の苦情対応の担当者や経験者の「どうなるんだろう?」と声を掛けられた(写真(代表撮影))。

両陛下は同日午後、皇室・宮殿に受賞者を招き、茶会も催された。陛下は「今後とも健康に留意され、それぞれの分野の発展のために力を尽くされますよう願っております」とあいさつをした後、受賞者とご懇談。茶会には秋篠宮ご夫妻、長女の眞子さま、次女の佳子さまも陪席された。

天皇、皇后両陛下ご動静 1/1 日曜

(宮内庁発表分)

【午前】 両陛下 日本学士院第109回授賞式ご臨席(東京都台東区・日本学士院会館)

【午後】 両陛下 日本学士院賞本年度受賞者および新会員らとの茶会(宮殿)

子供が被災 そのとき親は

都市災害から守る

大阪北部地震1年

一方、東日本大震災を経験した東京都では、帰宅困難者や児童、学生を対象として条例で就業を規制する「東京都災害時対応緊急措置条例」を制定。都

地盤が起つて大きな地震になると、立たなくなってしまった

一方、東日本大震災を経験した東京都では、帰宅困難者や児童、学生を対象として条例で就業を規制する「東京都災害時対応緊急措置条例」を制定。都

地盤が起つて立たなくなってしまった

一方、東日本大震災を経験した東京都

